

光市医師会報

昭和49年5月発行

No. 22



誠実こそ道德の核心

(トーマス・ハクスレイ)

光市医師会

光市医師会昭和49年度 定時総会

4月27日(土)午後3時より室積金久旅館において昭和49年度の活動方針を決定する定時総会が開催された。

- 出席者 林、前田、高島、広田、田尻、中島、小嶋、大野、近藤、竹中、富恵、田村、渡辺、中村(豚)、丸岩、福本、高橋、守友、盧、亀田、河内山、伊藤、松前、篠山、山井、河村、田中(27名)
- 委任状提出者 中村(国)、友広、松村、中間、平岡、田村(緑)、渡辺(幹)、森(8名)。

大野理事総会を開催する旨を告げ、出席者27名、委任状提出者8名で総会成立することを宣言する。次で林医師会長定款第24条の規定により定時総会を召集した旨をのべると共に下記の通り所信を表明する挨拶を行った。

○会長挨拶

御多忙の中を会員多数御参集いただき光市医師会昭和49年度定時総会を開催いたしますことはまことに御同慶のことと存じます。昭和48年度を省みますと中央においては年初来中医協に対し活潑な働きかけが続けられ、国民医療非常事態宣言や医療危機突破全国大会が行なわれ県医においても医師大会が催され、2月には診療報酬点数の改訂が行われ、引続きスライド制の問題等についての推進が図られています。

医療の行政の中では、ねたきり老人医療、福祉医療助成制度や高額医療費支給制度の実施がありました。

光市医師会としての主なものでは、水銀健康実態調査が行なわれ又休日診療の在り方についての真摯な検討が繰返されました、又大運動会も開催されました。石油ショックやインフレが医療の世界の中にまで入り

こんでまさに多事の年でありました。然し会員各位の心からなる御力添えによりどうにかまずまずの会務を執行し得ましたことにつきまして衷心より御礼を申し上げます。さて昭和49年度は執行部に若干の異動がありました先般申し上げました様な会務分担により発足したところであります。医師会が真に会員のための集団であるためには会員及び地域社会の福祉に貢献するという医師会本来の使命を十分にふまえた実践を続けるということ以外にはないのであります。医師会が持っている社会的責任を遂行するということは結核は会員に還ってくるものであり自分のみを考えた行動は一見己に利がある様に見えながらもそれはお互いの分離、孤立となり弱体化となるものであります。この故に執行部と会員の皆様が共同理解の上になつて一つの力になっていただき光市医師会が会員にとっても、地域社会にとってもかけがえのない存在であるように共々に手を握りあつて進んで行く事が不可欠なのであります。それは又医療の主体性を担ふ者の道に通じると思ふのであります。開会にあたり会員の皆様の御支援、御指導、御協力に感謝し且今後をも御願ひして挨拶といたします。

会長挨拶の後田尻議長、小嶋副議長着席し議長挨拶の後議事録署名委員を指名後議事に入った。

○議案

- 議案1号 昭和48年度事業報告
- 議案2号 昭和48年度収支決算報告
- 議案3号 光市医師会会費及び負担金規則改正の件
- 議案4号 光市医師会出張規則改正の件
- 議案5号 昭和49年度事業計画(案)

議案6号 昭和49年度収支予算(案)

○審議

議案1号について大野理事、議案2号については伊藤理事より提案説明あり議長質疑を求め異議なく承認された。

議長3号より6号まで林会長より提案理由の説明があり、議長は1号より6号議案は相互に関係が深いので一括審議を求めた。

議案5号について前田俊男氏より休祝祭日の当番医療機関の医療従事者に対する人件費補助の件について賛成意見があった。

議長賛否を求め全員異議なく議決された。

以上の通り総会は終始円満に進行し午後4時

50分予定通り終了した。

○昭和49年度の重点目標

1. 医の倫理

医師会活動の個々の実践の中において常に医の倫理の深化を図る。

2. 会員福祉

(1)会員親睦の推進 (2)納税組合事業の拡充

3. 地域医療活動

(1)休日診療態勢の拡充 (2)公害調査実施 (3)予防接種事業の強化

4. 医学研修 月例会の充実化

5. 医師会体制 諸規則の検討及び補正

医師会月間行事

○4月25日(木) 周南広域急救医療協議会

於松屋旅館 午後7.30 徳山、下松、光、玖珂、熊毛。各医師会担当理事

○議題 広域医療圏における救急医療のシステム化の検討

○4月27日(土) 光市医師会昭和49年度定時総会 於金久旅館 午後3.0

○議題 (1)昭和48年度事業報告 (2)昭和48年度収支決算 (3)光市医師会費及び負担金規則改正の件 (4)光市医師会出張規則改正の件 (5)昭和49年度光市医師会事業計画(案) (6)昭和49年度光市医師会収支予算(案)

○5月11日(土) 周南広域救急医療協議会

於松屋旅館 午後7.30 光、徳山、下松、玖珂、熊毛各医師会担当理事

○議題 二次収容病院の確保の諸問題

○5月14日(火) 定例理事会 於医師会館、午後7.30

○報告事項 (1)県代議員会及び県医互助会支部長会議について (2)医師国保組合会議について (3)広報委員会について (4)事業等検討委員会について (5)人間ド

ックに対する助成実施について (6)長寿会員の表彰について (7)内科医学会演題募集について (8)会費の減免について (9)公害調査について

○協議事項 (1)5月例会開催について (2)医師同盟大会開催について (3)中、四国グループ保険説明申出について (4)原爆被災者検診について (5)乳児検診実施について (6)園医嘱託の件

契 約 書

(光市立保育園の園医業務)

(1)委託事項

(イ)年2回(春秋)健康診断の実施
(ロ)法定伝染病ならびに届出伝染病の予防接種の実施
(ハ)その他園児の健康管理上必要な事項についての助言と指導

(2)委託料

基本給 年額 50,000円 1施設毎
人員割額 5月1日現在の園児1人当り45円
出務手当 1回につき 5,000円
看護婦出務手当 1回につき500円

人事院勧告による看護婦給与の改善例

(一般病院勤務者の場合、調整額4%を含む)

職名	年令	等級	号俸	現行(円)	勧告(円)
准看護婦	18	初	4-2	47,200	50,128
	28		12	68,000	72,800
	38		22	88,100	97,552
看護婦	21	初	3-2	54,500	57,928
	30		11	75,500	81,224
	38		19	94,100	102,856
	43		24	103,800	115,856
婦長	35		2-9	92,600	98,904
	43		17	115,700	124,696
	48		22	127,400	140,296
副総婦長	45		1-15	127,000	136,552
	50		20	141,200	154,232
総婦長	47	特	1-10	140,800	151,008
	52		15	159,100	173,368

等級号俸欄の初の号俸は、准看護婦の場合は看護高校卒、看護婦の場合は看護婦養成所(高校卒後3年制)卒の初任給の号俸である。

緑友会ゴルフ

山口銀行杯 5.19. 於光C.C.

氏名	Out	in	Gross	Hdc p	Net	Rank
大野	46	51	97	14	83	4
山井	53	56	109	28	81	2
河村山正	56	56	112	28	84	
守田(鹵)	49	46	95	19	76	優
富惠	51	52	103	21	82	3
河村(山茂)	50	56	106	25	81	
加留部(山)	57	54	111	25	86	
亀田	56	52	108	20	88	6
竹中	59	57	116	28	88	5
林(山)	55	54	109	25	84	
田村(山)	48	62	110	25	85	

あ と が き

光市医師会の最重要行事である定時総会も27名の多数の出席のもと、極めて順調に終了し、昭和49年度の活動方針の大要も決定した。

これからは各理事と各会員の協調のもとこの根幹の先々に美しい開花の成果を期待する。

よりそひて静かなるかなかきつばた
(虚子)

PLACENTA - SAUERBRUCH
新しいタイプの胃・十二指腸潰瘍治療剤



健保適用

ザウエルプラセンタ注



特長 二重盲検法で立証された効果・著しい組織修復作用 内視鏡により確認された治療効果
適応症 胃・十二指腸潰瘍

包装 2ml × 5 Amp
薬価 480.00円

発売元 **北陸製薬株式会社**

福井県勝山市立川町一丁目3-14
製造元 (支店・東京・福岡・札幌・高松・出張所・山形・松江・山口)

PROF. SAUERBRUCH-PRAPARATE BÖTTGER K G. BERLIN WEST

新消化性潰瘍・胃炎治療剤

クローケール錠[®]

(アルミニウムジヒドロキシアラントイネート製剤)

アラントインの優れた抗潰瘍作用!



沢井製薬株式会社

本社 大阪市旭区赤川町1-10
研究所・東工場 大阪市旭区赤川町1-28
支店 東京都中野区中央1丁目28-8

発行所 光市小周防1633の2林医院内
光市医師会
TEL 0833 (91) -0519
発行者 林 孝之
編集者 会報編集委員会
印刷所 光市御崎町
中村印刷株式会社